

ワークフェアだより

第3号 2021.5月

北海道北見市を拠点にオホーツク圏全域で、
生活相談や就労支援、子どもの学習支援などに取り組んでいます。

前回、1月に発行したワークフェアだよりは、思い切って、ご縁がある多くの方にお送りさせていただいた。ご無沙汰している方々にどう受け止められるかと内心、不安もあった。

発送を終えてほどなく、企業や個人の方々数件から、賛助会員の申し出をいただき、会費もいただいた。正直、驚いた。義理ではなく応援してくださる方々の存在に、責任をひしひしと感じた。

しかし、翻って考えると、私たちの団体の活動の多くは今のところ、行政からの委託事業で成り立っている。言い換えると、国や道、市町村から、超大口の「賛助会員」として支えられているのだ。ここに至るには、市民活動の先輩団体が、寄付を集めたりボランティアを募ったりして活動を起こし、社会的な意義を広く訴えかけてきた多大な努力がある。ここを忘れては、先輩たちが獲得してきた活動の基盤は崩れてしまう。

今回のワークフェアだよりも、ぶしつけに多くの方に送らせていただく予定だ。私たちの活動が、社会の期待に応えうる内容になっているか。よりよくするには何が必要か。検証する一つの材料にいただけると幸いである。

(代表理事 柳谷君予)



地域の仲間紹介！！『マサオハウス』

みんなのためのフリースペース
MASAO House
1人で悩まないで、まったり行こうよ

北見に子ども指し201

開催日時	毎週水曜日 10時～15時
利用料	1回:500円 (昼食持参をお願いします。)
対象	小学生～高校生 (18歳まで)
住所	北見市美芳町4丁目6-12 (フクハラタイガー店近く)

問い合わせ マサオハウス ホームページ
<https://masao-kitami-freespace.jindosite.com/>
 ☎ 0157-22-0705(松原)
 メール barao19761101@gmail.com

※ こどもがなれるまで見学OKです。
 まずは親子で見学に来てみてください(要予約)

「勉強したい」「おしゃべりしたい」「1人でのんびりしたい」
 それぞれやりたいなと思うことを思い思いにのんびりとやりのびのびカタチにしていこう場所…それがマサオハウスです。

今回は、ワークフェアのご近所、美芳町にあるマサオハウスを紹介します。子どもたちが気軽に行けて安心できる場所としてのフリースペース、フリースクールづくりを目指して活動している「子どもの居場所作り隊」が運営しています。学校に行けない・行かない・行きづらい、その他生きづらさを抱えている子どもたちにこの情報が届き、利用できますように！

今年度からは、当法人の学習支援えぞりすの学習会場としても使わせていただくことになりました。部活動などがあり、夜遅くないと利用できないお子さんなどに、ご案内したいと思います

＊MASAO の意味

M→music A→art S→science A→activity
 O→organization (だそうです！！)

各事業の昨年度の活動&近況

▽オホーツク若者サポートステーション

＊ ＊ ＊ ＊ ＊

コロナ禍で屋外活動やオンライン活用 就職等 50 人・新規登録 73 人 40 代の方も

作年度は、サポステでの活動を経て、のべ 50 人の若者が就職等に踏み出しました。コロナ対策で活動が制限される中、畑作業やゴミ拾いなど屋外プログラムも活用して、家にこもらず活動を続けました。オンラインを使った面談やセミナーにも、スタッフ、若者共に挑戦。転んでもただでは起きない栄えある一年になりました。



就職の内訳は、週 20 時間以上が 27 人。30 代の男性は、1 年余りの活動を経て、人生初仕事として食品工場フルタイム就業という快挙。また、週 20 時間未満は 20 人。20 代の男性は、まずはスーパーマーケット総菜部門で単発バイトに挑戦して関心を深め、続いて 5 日間の職場体験に挑戦しパート採用になりました。



新たにサポステに登録した若者は 73 人。内訳は、男性 39 人、女性 34 人。年代別では、20 年度から新たに支援対象になった 40 代が 18 人。10 代 17 人、20 代 29 人、30 代 9 人でした。（写真：滝上町芝桜の除草・地元企業から受託した名刺データ入力作業）

●受託作業 こだわりや様店内清掃、除草、個人からの清掃依頼など ・実施 124 回、参加 240 人

●「関係機関で大いに語る会」市町村福祉部門や障害者支援機関や協力企業、市議員など札幌や首都圏からも含め 16 名の参加。

●お仕事トレーニング 挨拶や報告・連絡・相談などビジネスマナー・実施 55 回、参加 71 人

●就活 W E E K 求人検索、履歴書作成、面接練習など。 ・実施 181 回、参加 482 人

●サポレク コミュニケーションワーク「はじめの一步」や手芸活動、バドミントンなどのスポーツ ・実施 58 回、参加 109 人

●内職作業 新聞回収袋の折り畳み、チラシ折り、割りばし袋詰めなど ・実施 232 回、参加 359 人

▽社会的居場所づくり支援事業

＊ ＊ ＊

いざ外へ！プログラム 237 回 参加者 27 名 自宅訪問も開始 34 回

受託作業やボランティアなど多くの屋外活動でコロナ禍を乗り越えました。またわりばし選別や新聞袋折り、サポステのプログラムなど屋内活動も多彩にありました。

アウトリーチ支援として、家庭訪問を行い、地道に本人に会える機会を願っているケースもあります。

写真は、市民農園

での野菜作りと、
ボランティア
清掃させていた
だいている
相内神社様



▽生活困窮者就労準備支援事業

＊ ＊ ＊

就活、軽作業 118 回 利用 6 名 就職 2 名

北見市自立支援センター（北見市社会福祉協議会様が運営）と協力して、就労に踏み出す準備のお手伝いをしています。2020 年度は 6 人の利用者があり、来所による軽作業や就活への参加が



118 回を数え、お 2 人が工場や警備業への就職を果たしました。ご自宅等へ訪問する支援も 21 回ありました。休職中の方のご自宅を訪問して復職に向けたサポートを続けた結果、職場の協力もあって 1 年ぶりに出勤できた、嬉しいこともありました。

▽オホーツク相談センターふくろう

＊ ＊ ＊

コロナ長期化で生活急変世帯が増加

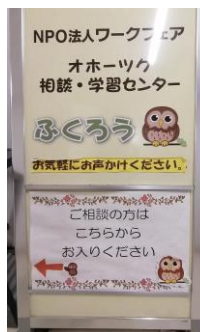
相談件数 164 件（1.5 割増）

昨年度は、コロナの影響で、今まで繋がらなかった中間層で自営業者（60 代）からの総合支援資金の相談などが多かったです。また冬の車中泊で命の危険性や自殺未遂など緊急性の高い相談もありました。

ホームページの充実から相談に繋がったり、社協との連携、定期訪問し顔の見える関係づくりをしたり、今年度の成果は大きいと感じています。

法テラス釧路主催で北見・網走で法律相談も 2 回行いました。

今年度は引きこもりの方の支援として新規事業を行うことになりました。ひきこもり当事者やそのご家族のための相談会を開催していきたいと考えています。



▽オホーツク学習センターふくろう

＊ ＊ ＊

居場所につながる学習支援

利用者数 37 名（小 12 中 18 高 7）

訪問型 512 回、通信型 32 回、拠点型 15 回

昨年度はコロナの影響により、訪問学習を通信学習に切り替えるなど対応の工夫を行いました。しかし、学習支援が子どもの居場所になっていることを痛感し、感染対策を行いながら進めていくことが大切だと感じました。拠点学習では、体験活動を通じて役割を持つことや、異年齢間で楽しく交流してきました。地域連携では、遠軽 救世軍教会さん、えくぼ福祉会さん、遠軽おうち食堂さんにご協力をいただきました。またヤングケアラーにも直面し見えない困難を抱える子どもがいる事を強く実感しました。



▽北見市学習支援えぞりす

＊ ＊ ＊

多様な学びで地域での存在感めざす

利用者数 83 名（小 37 中 43 その他 3）

高校進学数 22 名 学習支援数 2,448 回

昨年度は、コロナ感染予防の観点から、交流会など大人数で集まる機会をあまり作れなかった分、一人一人のニーズに合わせた学習になるよう、工夫した 1 年でした。特に学校と連携して不登校の子のサポートした例が印象深いです。

家族や学校の先生とは違う大人との出会い、学力アップ目的の塾とも違う場所で、支援員と 1 対 1 の学習の時間が子どもにとって良いものになるよう、今年度も支援員 20 名で努めていきます。この春、22 名の中学 3 年生が全員志望校に進学したことは大きな喜びでした。



▽スパロウハウス＊

一時的に生活の場が必要な方のための住居です。これまで、必要な期間だけ間借りする形で用意



していましたが、問い合わせの増加を受けて物件を探し、大家さんのご理解を得て、5 月から専用の 2 部屋を確保しました。生活の立て直しや自立生活に向けた練習の場として役に立てるよう、サポート体制も勉強していききたいと思います。テレビ、電子レンジなど、ご不要になった家具家電がございましたらご寄付いただけると幸いです。

▽イラストクラブ

＊ ＊ ＊

地域の方々に作品を紹介！

クラブ開催 37 回 作品展 3 回

昨年度は、まちなかほっとプラザ、北見市芸術祭オンライン展示、北網圏文化センターラウンジと、3 回



の作品展を実施できました。多くの感想を頂き嬉しい年でした。今年度も自由に描いていきます！



* 山賀氏紹介:

ワークフェア応援団のおひとり。

イラストクラブに時々顔出してくれています。

しのちゃんのモデルはお孫さんだ
そうですよ(^_^)

～感謝あれこれ～ みなさまありがとうございます！

☆賛助会員

現在、7名の個人のかたと下記の企業様が応援くださっています。

・カラオケの店もいわ様 ・(有)エイドクリーン様 ・(株)ゴジウ・ウェイズ様
・(株)ホームセンター坂本様 ・むらた(株)様 ・(株)安全様 ・(株)久遠警備様
・(株)武藤農産様 ・(株)イナコーポレーション様

・年会費 一口 1,000 円

・特典 ①年 3 回、会報をお送りします。

②就労を目指す方が経験値を得るための作業(清掃・内職など)の
委託を、会員価格で利用いただけます。

・お支払い方法 直接または、振り込みでお願いします。

北見信用金庫本店(普通)1182495

(恐れ入りますが振り込み手数料はご負担ください)

☆イオン黄色いレシートキャンペーン

毎月 11 日の黄色いレシートを、店内コーナーでワークフェアポストに
入れて頂くと、合計金額の1%が、イオン様から寄付されます。昨年度
は約 19000 円分も頂きました。次回の通信で購入品を紹介いたします。



☆お菓子の寄付

学習支援の子どもたちやサポステ利用者が、勉強や活動の合間にちょっと笑顔にな
れるようにお菓子の寄付を頂いています。昨年度はおてらおやつくらぶさんから、14
回も届きました。

☆雇用や職場体験への協力をお願い

働きたいと願いながら、長期間の無職やひきこもり経験により、履歴書の空白が目立
つ方やコミュニケーションが苦手やうまく意欲を伝えられない方がいます。ぜひ、就
職の相談に乗っていただけませんか。

職場体験で働きぶりを見てから、面接を検討していただくのも大歓迎です。体験中
は無給で、もちろん費用もかかりません。

☆内職の募集・作業請負

長い間無職だった方やひきこもっていた方、家を出るのが難しい方が、社会参
加の第一歩として取り組める内職作業を求めています。最低限の工賃がいただけれ
ば、社会に役に立っている実感も伴います。

・例: 袋の折り畳み、商品の箱詰め、シール張り、清掃。除雪・草取り など

発行: 特定非営利活動法人ワークフェア

090-0064 北海道北見市美芳町 5-2-13 エムリンクビル

0157-57-3136(サポステ・えぞりす・居場所・就労支援) 0157-25-3110(ふくろう)

ホームページ: <https://info140929.wixsite.com/workfare>

Facebook: <https://www.facebook.com/workfarekitami/>

メール: info@workfare.link